

2013年8月7日

## 10号機の愛称は「WING of TOHOKU」に決定

- ・ 4月の大阪(関西)－仙台線就航を記念したネーミングキャンペーン
- ・ ドイツ・ハンブルクのエアバス社で愛称を発表
- ・ Peachの国内、国際線の各路線で運航予定

Peach Aviation 株式会社(以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一、本社:大阪府泉佐野市)は、本日、Peachの10番目の航空機の愛称を「WING of TOHOKU」に決定したことを発表しました。

この愛称は、4月12日(金)にPeachの大阪(関西)－仙台線が就航したことを記念して、東北地方の小・中学生を対象に募集を行ったものです。応募要件を満たす60件の作品の中から、Peachの従業員による選考の結果、グランプリに「WING of TOHOKU」が選ばれました。

Peachでは、グランプリ作品を応募してくださった福島県福島市の竹田和奏(たけだ わかな)さんと、そのご家族、エアバス社やドイツ・ハンブルク市の関係者など約30名にご出席いただき、ドイツ・ハンブルクのエアバス社において愛称の発表を行いました。

愛称の発表にあたり、Peach 代表取締役CEO 井上 慎一は、「4月12日に就航した大阪(関西)－仙台線には、グルメや観光でご利用いただくお客様のほかに東日本大震災で被災されやむを得ず故郷を離れ関西にお住いになっていらっしゃる方や復興支援活動に従事されている皆様にもご利用いただいております。Peachはこのような形で少しでも東日本大震災の復興に貢献できていることを嬉しく思っています。

私たちの飛行機に、この『WING of TOHOKU』が新たに加わり、東北・仙台と関西そしてアジアの国々がより強く結ばれることで、これまで以上に多くの人々が東北を訪れ、それが復興支援に繋がることを願ってやみません」とコメントしています。

今回選ばれた愛称は、10号機の機首付近に記され、Peachの国内、国際線で運航される予定です。また、入賞者の応募者5名様には、Peachの航空券に使用できるピーチポイント(2万円分)が贈呈されました。



グランプリ受賞者の竹田和奏さん(左/ドイツ・ハンブルクのエアバス社にて)